

第25回厚生政策セミナー

# 地域での支え合いを どうするか ～単身世帯の増加を背景に～

## プログラム

- 13:00 **開会挨拶** 田辺 国昭 (国立社会保障・人口問題研究所 所長)
- 13:05 **趣旨説明** 泉田 信行 (国立社会保障・人口問題研究所 社会保障応用分析研究部 部長)
- 報告 1**
- 13:25 「**フキデチョウ文庫の活動**」  
沼田 雅充 氏 (一般社団法人しあわせ計画舎 代表)
- 13:45 「**社協から見た近江八幡おやじ連の活動**」  
八木 明恵 氏  
(近江八幡市社会福祉協議会 地域福祉課係長 地域福祉推進グループボランティアセンター担当)
- 14:05 **休憩 (10分)**
- 報告 2**
- 14:15 「**地域における『分野を問わない相談窓口』に寄せられる相談内容と対応の特徴  
— 通所介護施設における事例から —**」  
菅野 道生 氏 (岩手県立大学)
- 14:35 「**住民主体組織の活動と専門職の関わり**」  
阪東 美智子 氏 (国立保健医療科学院)
- 14:55 「**地域共生社会の実現に向けた政策の動向**」  
石井 義恭 氏 (厚生労働省 社会・援護局地域福祉課)
- 15:15 **休憩 (10分)**
- 15:25 **パネル討論** (遠隔参加者からの質疑応答も含む)  
報告者全員・モデレーター: 泉田 信行 (国立社会保障・人口問題研究所 社会保障応用分析研究部 部長)
- 16:25 **閉会挨拶** 今井 明 (国立社会保障・人口問題研究所 政策研究調整官)
- 16:30 **終了予定**

開催日時

2021年2月1日(月) 13:00～16:30

定員

オンライン 200名

参加方法

以下のHPまたは右のQRコードからお申し込みください

<http://www.ipss.go.jp/seminar/j/seminar25/index.html>



<コロナ感染症対策として> 日比谷コンベンションホールからオンライン配信を行います。

【主催】



National Institute of Population and Social Security Research  
国立社会保障・人口問題研究所

【お問い合わせ】

国立社会保障・人口問題研究所 総務課業務係  
TEL: 03-3595-2984  
E-mail: ipss25seminar@ipss.go.jp

# 趣旨

日本は今後、少子高齢化とともに単身世帯化が進みます。世帯の縮小は、日々の生活の営みに支障が生じた際の生活支援の拡大を必要とします。そして、その担い手も必要となります。

今回の厚生政策セミナーでは、ケアの担い手や支え合いの形について、政策と現場の現状・課題を確認し、今後の地域共生社会の構築のあるべき方向性について議論していきます。

## The 25th IPSS Annual Seminar

### 講演者

#### 石井 義恭

厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 課長補佐。  
老健局総務課、地域共生社会推進室併任。現職以前に、大分県にて障害分野の相談業務や高齢者のケアマネジメント、地域包括支援センターに携わった経験を持つ。

#### 泉田 信行

国立社会保障・人口問題研究所 社会保障応用分析研究部 部長。  
専門は社会保障論、医療経済学。一橋大学大学院経済学研究科博士課程単位取得退学。  
主な論文に『日本の居住保障一定量分析と国際比較から考える』慶応義塾大学出版会（田辺国昭・岡田徹太郎と共編；2021年近刊）、「障害者手帳保有者の世帯の生活状況について」『社会保障研究』（黒田有志弥と共著；2019年）などがある。

#### 菅野 道生

岩手県立大学 社会福祉学科コミュニティ福祉系准教授。  
専門は地域福祉論。主な論文に「中山間地域における住民の生活支援ニーズ・シーズ分析：岩手県A市における地域調査を通じて」『岩手県立大学社会福祉学部紀要』（2018年）、「被災地における高齢者の社会的孤立」『公的扶助研究』（2017年）、「社会的孤立問題への挑戦分析の視座と福祉実践」法律文化社（河合克義・板倉香子と編著；2013年）がある。

#### 沼田 雅充

一般社団法人しあわせ計画舎代表。  
岩手県盛岡市で通所介護施設「フキデチョウ文庫」を運営。

#### 阪東 美智子

国立保健医療科学院 生活環境研究部 席主任研究官。  
住宅・福祉分野が専門。神戸大学博士（工学）。主な論文に「地域ケア会議を想定した多職種による仮想事例検討会での住まいの見取り図活用効果」（工藤恵子他と共著；2017年）、「第二のセーフティネットにおいて受け止める生活困窮とは—生活福祉資金の初期相談記録の検討から」『貧困研究』（森川美絵と共著；2015年）、「全国の婦人相談所の運営に関する実態調査」『厚生指針』（森川美絵と共著；2013年）がある。

#### 八木 明恵

近江八幡市社会福祉協議会職員。  
地域福祉課職員として、「近江八幡つながり未来塾」、「近江八幡おやじ連」などを担当。